This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

PRODUCTION OF EYE DROP CONTAINING KETOTIFEN FUMARATE

Patent Number:

JP62277323

Publication date:

1987-12-02 .

Inventor(s):

KURASAWA TOKIO; others: 01

Applicant(s)::.

SANKYO CO LTD

Requested Patent: | JP62277323

Application Number: JP19860187991 19860811

Priority Number(s):

IPC Classification: A61K31/445; A61K9/08

EC Classification:

Equivalents:

 (\cdot)

Abstract

PURPOSE: To obtain the titled eye drop, by using ketotifen fumarate and a specific isotonic agent. CONSTITUTION:An eye drop obtained by dissolving ketotifen fumarate as an active ingredient and a polyhydic alcohol, e.g. alcohol having >=2 OH groups such as glycerol, propylene glycol, etc., monosaccharide such as D-erythrose, etc., disaccharide such as lactose, etc., trisaccharide such as raffinose, etc., tetrasaccharide such as stachyose, etc., sugaralcohol such as D-mannitol, etc., and, as necessary, together with a preservative, e.g. benzalkonium chloride, etc., in water. The resultant solution is adjusted to a suitable pH by adding a base, etc. NaOH, etc., aseptically filtered and dispensed into germ-free containers to afford the aimed eye drop.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-277323

(43) Date of publication of application: 02.12.1987

(51)Int.CI.

A61K 31/445 A61K 9/08

(21)Application number: 61-187991

(71)Applicant:

SANKYO CO LTD

(22)Date of filing:

11.08.1986

(72)Inventor:

KURASAWA TOKIO

UEDA SHOGO

(30)Priority

Priority number: 361 3447

Priority date: 19.02.1986

Priority country: JP

(54) PRODUCTION OF EYE DROP CONTAINING KETOTIFEN FUMARATE

(57) Abstract:

PURPOSE: To obtain the titled eye drop, by using ketotifen fumarate and a specific isotonic agent.

CONSTITUTION: An eye drop obtained by dissolving ketotifen fumarate as an active ingredient and a polyhydic alcohol, e.g. alcohol having ≥2 OH groups such as glycerol, propylene glycol, etc., monosaccharide such as D-erythrose, etc., disaccharide such as lactose, etc., trisaccharide such as raffinose, etc., tetrasaccharide such as stachyose, etc., sugaralcohol such as D-mannitol, etc., and, as necessary, together with a preservative, e.g. benzalkonium chloride, etc., in water. The resultant solution is adjusted to a suitable pH by adding a base, etc. NaOH, etc., aseptically filtered and dispensed into germ-free containers to afford the aimed eye drop.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

⑯ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭62-277323

⑤Int Cl.*

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和62年(1987)12月2日

A 61 K 31/445 9/08 ABL

7252-4C V - 6742-4C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

9発明の名称 フマル酸ケトチフェン含有点眼液の製法

到特 顧 昭61-18799]

登出 願 昭61(1986)8月11日

優先権主張 ②昭61(1986)2月19日發日本(JP)到特願 昭61-34476

砂発明者 倉沢 都喜雄 砂発明者 上田 省吾 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内

②出 願 人 ニ 共 株 式 会 社 東京都中央区日本橋本町3丁目1番地の6

50代 理 人 并理士 樫出 庄治

明 細 和

1. 発明の名称

ファルロケトチフェン含有点観視の製法

2. 特許請求の範囲

等級化剤として多価アルコール類を使用する ことを特徴とするフマル酸ケトチフェン含資点 間熱の製法。

1 発射の静顔な説明

[発男の目的]

本発明は点頭旅の製造に関する。

一般に、点眼似として具備すべき故る重要な点は、点眼がが汲みと同程度に等疑であることである。そして、点眼がを等強化するために、過常は漢化ナトリウム等の電解質が使用されている。

ところで、ファル酸ケトテフェンは経口強息 他像部であるが、点弦割としても有用なことが 数告されている(三国ら、対処数学、10 巻、 1 号、171 ~ 176 資、1984 年)。

しかしながら、フマル酸クトチフェンはそれ

単数では点要液として不過であり、等級化剤を必要とする。しかるに等級化剤として通常使用 されている電解質を使用すると経時安定性が奪 しく銀なわれることが判明した。

そこで、本発明者的はこの欠点を改良すべく、 供意研究した結果、フマル酸ケトチフェン含有 の安定な点酸核の製造を見出して本発明を完成 した。

[発射の構成]

本 発明は、 等級化剤として多価アルコール 単 を使帰することからなる、 フマル酸ケトチフェ ン合 有点 服 液の 製造に関する。

本発射に使用される多域アルコール細としては、例えばグリセリン、プロピレングリコール、トリメテレングリコール、ペンタエリトリトール、ポリエチレングリコールなどのご以上の水 要差を有するアルコール細の他に更に、ローエリトロース、ローリボース、ローティス、ローフルクトース、ローフルクトース、ローラムノースのような単語編、スク

特開昭62-277323(2)

ロース、マルトース、ラクトース等の二類類、 ラフイノース等の三種類、スクキオース等の四 簡類のような少媚態からなる問類、エリトリト ール、キンリトール、ローマンニトールのよう な話アルコール知をあげることができる。

多価アルコール製の最加量は、容強化に必要な量であり、使用される多価アルコールの種類 により異なる。

本勢明においては、常法に従い遅化ペンザルコニウムのような防範剤を運宜使用することができる。

本発明の点配板は常生により製造される。例えばフマル酸ケトナフェン、多能アルコール類および必要に応じて防機剤を水化俗解する。将られた俗様に例えば水酸化ナトリウムのような温度を加えて好過な pH に調整した後、 無関戸追し、無銀谷餅に小分することによつて得られる。

(発明の効果)

契施例 1 において、 D ーマンニトール 50 f の 付うにポリエチレングリコール 200 の 50 f を用 いて、以下間様に気施した。

哭牌例 6

1

突旋例1 において、Dーマンユトール 50 g の代りにポリエチレングリコール 400 の 100 g を用いて、以下関係に突続した。

比较例 1.

実施何1において、マンニトール 50 1 の代 りに頃化ナトリウム 10 1 を用いて、 以下同様 に英治した。

比较例 2 ~ 6.

植々の電影質を用いて、比較例(と同様に実 施した。

世族質	游加盐(9/1000平)
塩化カリウム	10
低度ナトリウム	20
価域アンモニクム	20
都設ナトリウム	20
塩化アンモニクム	20
	塩 化カリウム 低質ナトリウム 価域アンモニウム 都設ナトリウム

する。

类雄例 L

フマル酸ケトチフェン 1.0 g 、 塩化ベンザルコニウム 0.1 g およびマンニトール 50 g を连用 裏質水約 800 m に倍解した。次いで水酸化ナトリフムを通量加えて pii を 5.0 に調整した後、金 量が 1000 ms となるように注用器質水を加えた。 家 1000 ms 2 になるように注用器質水を加えた。

突絡例 1 において、マンニトール 50 月の代 りにブドウ類 60 月を用いて、以下向級に実施 した。

爽瀚例 1

奥路例 1 だおいて、 D ーマンユトール 50 g の代りにグリセリン 25 g を用いて、以下関係 に災施した。

奥施例 4

実施例1 において、 D ーマンニトール 50 9 の代りにプロピレングリコール 21 9 を用いて、以下同様に実施した。

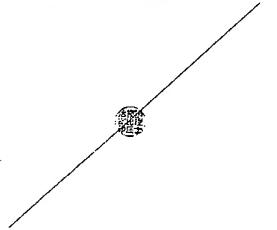
学结例。

試験例

失施例 1 乃至 6 、比較例 1 乃至 6 で帯られた 点眼 紙を 2 4 アンプルに完壊した砂、 100 でで 6 時間後 および 16 時間後の登時変化を 創定した。

結束を袋した示す。

表 1 から貼らかの如く、多ばアルコール母を 添加した曲合は、 実解質を添加した場合に比べ てフマル酸ケトチフエンは安定であつた。



特開昭62-277323(3)

委 1

:	フマル酸ケトテフエンの合意的		
Î			
ļ	0時間	6 時間	16 時間
吳 施例!	100	8.8	6 6
2	•	93	6.5
3		90	1.9
6	,	8 5	80
5	-	8 B	78
8	•	0.4	0 8
比較例1	-	50	3 9
2	-	5.9	46
1		● 3	76
4	•	77	12
5	•	8.4	57
6		43	79

特新出顧人 三 共 株 式 会 **社**

ı